

「エフレイ・フォーラム -環境動態評価を活かしたまちづくり-」 開催のご案内

平素より福島国際研究教育機構（F-REI）の取組みに関し、多大なるご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、令和6年2月23日（金・祝）にいわき市でエフレイ・フォーラム -環境動態評価を活かしたまちづくり- を開催いたします。F-REI では5つの分野で研究を進めています。第5分野（原子力災害に関するデータや知見の集積・発信）の研究では、福島復興に向けた安全安心なまちづくりに貢献するために、森林などの環境中の放射性物質（主にセシウム）の動きとともに、避難指示解除後の人々の生活がおよぼす影響を調査することで、放射性物質の動きを抑制する対策につなげることを目指した研究を行っています。

そこで得られた科学的知見を風評の払拭などに活かし、復興・再生まちづくりを進める上で地域の皆様が抱える課題の解決を図ることで、安全安心な地域の生活環境が整備され、新たなコミュニティが形成されることを目指しています。

今回のフォーラムでは、復興・再生まちづくりに向けた F-REI の活動と研究成果を報告するとともに、地域社会や研究・教育機関で活動をされている方々と F-REI が果たす役割について議論します。奮ってご参加下さい。

開催日時：令和6年2月23日（金・祝）13：00－16：35（受付開始 12：00－）

開催場所：いわき芸術文化交流館アリオス 中劇場（福島県いわき市平三崎1-6）

参加料：無料

申込方法：F-REI のホームページに掲載

エフレイ・フォーラム -環境動態評価を活かしたまちづくり- の開催

｜活動・催事｜福島国際研究教育機構（F-REI）

主催：福島国際研究教育機構（F-REI）

後援：復興庁、文部科学省、経済産業省、環境省、福島県、いわき市、相馬市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村、福島大学、公立大学法人福島県立医科大学、公立大学法人会津大学、福島工業高等専門学校、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、国立研究開発法人国立環境研究所、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

※令和6年1月15日 現在

【プログラム】

13：00 開会 開会挨拶 山崎 光悦 F-REI 理事長

13:05 来賓挨拶 内田 広之 いわき市長

13:10 基調講演 窪田 亜矢 教授

「原発災害の示唆-今とは異なる都市計画とは？」

13:30 F-REI の取組概要 大和田 祐二 F-REI 執行役

13:45 F-REI の地域に根差した取組 福島工業高等専門学校「高専生企画による小中学生の学びの場」

14:00 環境動態評価のまちづくりへの反映 青野 辰雄 F-REI 放射生態学ユニットリーダー

14:15 休憩 (ポスターセッション)

14:45 新たなコミュニティの形成によるまちづくり 本田 隆行 (科学コミュニケーター)

15:00 パネルディスカッション (まちづくりに向けた地域に根差した取組)

登壇者； 吉田学 (HAMADOORI13 代表)、菅波香織 (未来会議事務局長)、窪田亜矢 (東北大都市デザイン学分野教授)、菊池和貴 (弘前大被ばく医療総合研究所特任助教)、鈴木茂和 (福島工業高等専門学校副校長・教授)、本田隆行 (科学コミュニケーター)

F-REI から青野 辰雄 (放射生態学ユニットリーダー)、村山 香 (国際・産学官連携推進課長) が参加。

モデレーター：大和田 祐二 (執行役)

16:30 閉会挨拶 江村 克己 F-REI 理事

16:35 閉会

【問い合わせ先】

福島国際研究教育機構 研究開発推進部 研究開発企画課 担当：宮原

電話 (研究開発企画課)：0240-41-9967

電子メール：F-REI_kenkyu_event@f-rei.go.jp